令和４年度
伊万里市社会福祉協議会
事業報告書

社会福祉法人伊万里市社会福祉協議会

目　　次

事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２

１　社協運営基盤の充実強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３

２　地域福祉活動の拠点づくり・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ６

３　情報提供、相談窓口体制の充実・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１１

４　安全で安心した生活の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１１

５　ボランティア活動の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１５

６　障がい者（児）に関する事業・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１７

７　高齢者に関する事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１７

８　諸活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２０

事 業 報 告

近年、少子高齢化の急激な進行や核家族の増加、児童・高齢者・障がい者虐待、住民同士のつながりの希薄化、経済的困窮を背景とした孤立化や子どもの貧困など、生活課題が拡大し、地域の課題は複雑多様化しています。また、様々な課題が深刻化する中、既存の制度や公的な福祉サービスでは対応できない、「制度の狭間」で支援を必要とする人が増加しており、きめ細やかな福祉が求められています。

さらに、猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の流行によって、人々の行動は制限され、住民同士の交流の機会が減少した他、非正規労働者やパートタイム労働者を中心に生活困窮世帯が増加し、生活費の確保について困りごとを抱える方が増加しました。

このような中、本会では、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域住民の「つながり」を無くさない様、地域における生活支援等の助け合い活動の推進、生活困窮世帯に対する取り組み、公益的な事業の実施など、住民に寄り添う地域活動を展開しました。

特に、コロナウイルス感染拡大の影響により減収状態となった方を対象にした生活福祉資金特例貸付制度の申請相談及び借受人のフォローアップ支援に取り組みました。また、償還が困難な方の免除申請・猶予申請の受付、生活困窮者自立支援金の相談窓口としても対応を行い、減収状態が解消されるまでの食糧支援や生活費の確保等、世帯の自立に向けて支援を行いました。加えて、生活自立支援センターでは、コロナの影響による経済的困窮だけではなく、就労の定着が難しい方やコミュニケーションが苦手な方、必要な公的サービスに繋がっていない方、制度の狭間で支援を受けられない方など社会的な困窮状態の方の相談も増加しており、各関係機関と連携して伴走的な支援を実施しました。

一方、生活支援体制整備事業では、市の地域包括支援センターと連携し、市内１３町に設置した第２層協議体において地域座談会を開催しました。その中で、第２層（地区・町単位）、３層（行政区単位）での生活支援体制整備事業の取り組み状況の報告や、市社会福祉協議会が事務局となって高齢者と支援者を繋ぐ「高齢者お困りごと支援事業」の推進を行いました。

同時に、松浦地区の買い物支援事業では、地域移行に向けた情報共有や話し合いを設け、令和５年度から、買い物時の随行及び見守り支援を地域ボランティアで対応する「地域連携事業」として取り組んでいくこととしました。今後も地区社会福祉協議会やコミュニティセンターとの情報共有や連携を図り、地域での生活支援体制の構築に努めてまいります。

１ 社協運営基盤の充実強化

(1)理事会・評議員会・監事会の開催

①理事会の開催

第1回理事会　令和４年６月７日（火）１０時～

【議　案】

第１号	令和３年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について
第２号	令和３年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について
第３号	令和４年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第１号）について
第４号	伊万里市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
第５号	令和４年度第１回評議員会（定時評議員会）の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

第１号	令和３年度日本赤十字社佐賀県支部伊万里市地区会計決算について
第２号	専決処分の報告について

第2回理事会　令和４年９月３０日（金）１０時３５分～（表彰審査委員会終了後）

【議　案】

第６号	令和４年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第２号）
第７号	令和４年度第２回評議員会の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

第３号	専決処分の報告について

第3回理事会　令和５年３月１６日（木）１０時～

【議　案】

第８号	令和４年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第３号）について
第９号	積立金の処分について
第１０号	令和５年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について
第１１号	令和５年度伊万里市社会福祉協議会一般会計予算について
第１２号	令和４年度第３回評議員会の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

第４号	令和５年度日本赤十字社佐賀県支部伊万里市地区会計予算について
第５号	専決処分の報告について

②評議員会の開催

第1回評議員会（定時評議員会）　令和４年６月２３日（木）１０時～

【議　案】

第１号	令和３年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について
第２号	令和３年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について
第３号	令和４年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第１号）について
第４号	伊万里市社会福祉協議会理事の選任について

第2回評議員会　令和４年１０月１２日（水）　１０時～

【議　案】

第５号	令和４年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第２号）について

第3回評議員会　令和５年３月２３日（木）　１０時～

【議　案】

第６号	令和４年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第３号）について
第７号	積立金の処分について
第８号	令和５年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について
第９号	令和５年度伊万里市社会福祉協議会一般会計予算について

③監事会の開催

第1回監事会　令和４年５月２３日（月）　１０時～

【監査事項】

令和３年度業務及び会計決算について

(2)社協会員募集活動の実施

組織体制の強化、財政基盤の充実を図るため、世帯、社会福祉関係者、社会福祉関係団体、各事業所に対し、社協会員の募集を行いました。

社協会費の種類	対　象	金　額	件　数	依頼額
一般会費	全世帯	4,963,000 円		1 世帯 300 円
賛助会費	社会福祉関係者	173,000 円	164 件	1 口 1,000 円
団体会費	社会福祉関係団体	125,000 円	23 件	1 口 3,000 円
法人会費	各事業所	1,040,000 円	192 件	1 口 5,000 円
合　　計		6,301,000 円		

(3)寄付金の受け入れ状況

種　　類	金　額	件　　数
香典返し	3,901,000 円	209 件
篤　　志	638,468 円	10 件
福祉バス買替等積立金	263,800 円	22 件
心身障害児（者）福祉基金	30,000 円	1 件
老人福祉基金	250,000 円	4 件
合　　計	5,083,268 円	246 件
	前年度比 △593,258 円	前年度比△21 件

(4)社会福祉功労者表彰

社会福祉の増進並びに市社会福祉協議会の発展に寄与し、その功績が顕著な団体、個人を表彰の対象に選任しました。

表彰式は、令和５年２月５日（日）の「令和４年度 ボランティアまつり・研修交流会」にて行いました。

① 民生委員・児童委員（９年以上）

民生委員・児童委員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に寄与された功績　０名

② 福祉活動員（８年以上）

福祉活動員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に与された功績　１８名

	氏　　名	地区・町名	在任期間
1	宮園　良子	伊万里町東新町	８年５ヵ月
2	天野　八千代	伊万里町上土井町	８年５ヵ月
3	百武　由美子	伊万里町立町	８年
4	江口　うめ子	立花町渚	８年５ヵ月
5	山口　英子	大川内町市村	８年５ヵ月
6	平田　詩子	大川町戸石川	８年５ヵ月
7	江口　照道	松浦町上分	８年５ヵ月
8	川﨑　保孝	松浦町中通	８年５ヵ月
9	吉冨　シノブ	二里町中田	８年
１０	友廣　和代	東山代町里	８年５ヵ月

１１	井上　初二	東山代町長浜	８年５ヵ月
１２	鴨川　茂夫	東山代町長浜	８年５ヵ月
１３	浦川　悦子	東山代町脇野	８年５ヵ月
１４	野副　美知子	東山代町国見	８年５ヵ月
１５	川原　清子	東山代町滝川内	８年
１６	山口　幸助	山代町楠久津	８年５ヵ月
１７	小渕　眞里子	山代町久原二区	８年
１８	金子　ミエ子	山代町東分	１０年３ヵ月

③　社会福祉施設（１５年以上）又は社会福祉団体（９年以上）の役職員
　社会福祉施設の職員として、長年にわたり職務に精励され、福祉の増進に寄与された功績　０名

④　社会福祉の増進に貢献した団体等（５年以上）
　社会福祉活動が５年以上　０団体

⑤　善行者　０名

⑥　その他、特に表彰が必要と認められる者（団体）表彰候補者　　１名

氏名・団体名	所在地	摘　要
（株）やましげ	新天町	高額寄付者 （５０万円）

２　地域福祉活動の拠点づくり

（1）　地区社会福祉協議会活動支援

誰もが地域において安心して生活が送れるよう、見守りネットワーク活動や地域交流会、生きがいづくり活動など、住民参加型による地域福祉の推進に努めました。

その地域福祉活動の中心的な役割を担う各地区社会福祉協議会に助成金を交付し活動を支援しました。

○助成金（歳末義援金一律6万円を含む）の交付及び活動状況

地　区	助成金額	主な活動
伊万里	471,500 円	ふれあい給食、高齢者サロン助成、グラウンドゴルフ大会等

牧　島	164,700 円	ふれあい給食、ミニ門松づくり、新春歩こう会等
大　坪	500,300 円	ふれあい給食、児童クラブ交流会、いきいき百歳体操支援・高齢者サロン助成・地域ふれあい交流事業助成等
立　花	574,200 円	ふれあい弁当、たっしゃかネットワーク事業（リズム体操、歩こう会、料理教室、いきいき百歳体操、野菜づくり教室、マージャン教室、ニュースポーツ）等
大川内	206,700 円	ふれあい給食、一人暮らし高齢者との交流会、保育園児と老人クラブの芋ほり等
黒　川	203,600 円	環境美化活動、グラウンドゴルフ大会、高齢者健康教室、ウォーキング大会、ふれあい給食、町民サロン交流活動等
波多津	200,000 円	独居高齢者との交流事業、ぼたもち交流会、ふれあい配膳交流会（独居高齢者）、年賀状交流等
南波多	183,600 円	防犯パトロール、独居高齢者との交流会、独居高齢者・寝たきり高齢者宅訪問、読み聞かせボランティア交流、ふれあい給食、二世代交流会、高齢者サロン助成
大　川	205,700 円	1 人暮らし高齢者宅訪問、絵手紙教室、高齢者サロン助成、大川町つながろうプロジェクト等
松　浦	208,700 円	独居高齢者へのふれあい給食、いきいき生活支援体制づくり事業、ふれあいサロン事業、子どもと老人会のふれあい交流会（しめ縄づくり）等
二　里	409,100 円	ふれあい絵手紙教室、ふたさと料理教室、ふれあい給食、門松作り、ひとり暮らし高齢者への愛の通信（絵手紙年賀状）、夏の寺子屋、避難訓練・消防訓練等
東山代	374,200 円	あいさつ運動、安心安全パトロール、ふれあい訪問（おはぎ配布）、ふれあい給食、一人暮らし高齢者への声掛け運動等
山　代	365,700 円	高齢者サロン代表者会、子育て支援事業、ふれあい給食、介護予防・生活支援サポーター養成研修会、べんりカーやましろ号運行、やましろサロン等
合　計	4,068,000 円	

(2)生活支援体制整備事業の実施（市委託事業）

平成３０年度に生活支援コーディネーターを配置し、一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯、認知症高齢者等支援を必要とされる方の日常生活上の買い物やゴミ出し、庭木の手入れ、電球交換等、軽微な家事援助を地域の力で支えていく仕組みづくりの構築を目指し、１３地区社会福祉協議会内に第２層協議体（話し合いの場）を設置しました。

令和４年度は、第２層協議体において地域座談会を開催し、第２層（地区・町単位)、３層（行政区単位）での生活支援体制整備事業の取り組みについての報告、「高齢者お困りごと支援事業」の取り組み状況の説明・周知、意見交換を行いました。

〇取り組み内容

① **第1層協議体**（市単位）

・令和５年３月２７日（月）

令和４年度第１回伊万里市生活支援体制整備事業第１層協議体会議

② **第2層協議体**（町単位）

・地域座談会の開催（１３地区・１回／年）

	地区座談会実施日程	時　間	出席人数
伊万里	令和４年７月 11 日（月）	15：30～17：00	62 名
牧　島	令和４年８月９日（火）	15：30～17：00	14 名
大　坪	令和４年８月８日（月）	19：00～20：30	50 名
立　花	令和４年 10 月 27 日（木）	19：00～20：30	29 名
大川内	令和４年 11 月 25 日（金）	19：00～20：30	29 名
黒　川	令和４年 11 月 24 日（木）	18：30～20：00	42 名
波多津	令和４年 11 月 10 日（木）	18：00～19：30	25 名
南波多	令和４年 11 月 10 日（木）	19：30～21：00	43 名
大　川	令和４年９月８日（木）	18：30～20：00	22 名
松　浦	令和４年 12 月 13 日（火）	19：00～20：30	34 名
二　里	令和４年 10 月６日（木）	14：30～16：00	44 名
東山代	令和４年９月９日（金）	10：00～11：30	39 名
山　代	令和４年９月８日（木）	10：00～11：30	44 名

（地域座談会での実施内容）
①福祉活動員の役割について
②生活支援体制整備事業の取り組みについて
・生活支援体制整備事業とは
・「伊万里市介護予防・日常生活支援総合事業地域支え合い事業費補助金」について
　〇事業説明（伊万里市地域包括支援センター）
　〇活動事例「べんりカーやましろ号（山代町移動支援事業）」の取り組み紹介
③高齢者お困りごと支援事業について
④質疑応答・意見交換

③ 第3層協議体（行政区単位）

松浦町岳坂区での買い物支援モデル事業

令和２年７月から交通手段の確保が出来ないことにより、日常生活の買い物が困難なひとり暮らし高齢者などを対象に、買い物支援モデル事業を実施しました。特に買い物する場所が少ないなどの理由から、買い物支援のニーズが出されていた松浦町岳坂区及びその近隣の地区をモデルとして、毎月第１、３木曜日に実施しました。松浦町内の店舗、市街地の店舗などへの移動支援、送迎を行いました。利用登録者は１８名となっています。

今後の運行方法について協議を重ね、令和５年度より、買い物支援時の随行及び見守り支援等を地域のボランティアに依頼し、市社会福祉協議会の福祉バスで店舗までの送迎を行う地域連携事業として推進していくこととなりました。

④ 高齢者お困りごと支援事業について

社会福祉協議会が事務局となり、高齢者の日常生活上でのお困りごとに対して、利用者、支援者を募集して活動の調整を行っていく事業として令和２年９月から開始しました。

この事業は、地域住民の方が既に実施されている生活支援の補完的な役割を担うとともに、生活支援者の確保と養成、合わせて、普段から安心した生活支援活動を行っていただくためのボランティア活動保険の加入促進及び研修会等を開催しました。また、既に地域の中で実施されている生活支援についての相談の受け付けを行ったほか、生活支援者が各地区・町に数名配置している体制の構築に努めました。

（令和４年度の対応状況）

支援実施件数	３１件
利用登録者数	１８名
支援登録者（ボランティア）数	３５名

(3)伊万里市地域公益活動推進協議会の設置

小規模な法人を含め、地域の様々な福祉サービス提供機関が連携し、地域貢献のための取り組みを促進するため、「伊万里市地域公益活動推進協議会」を設置しました。

〇参加法人　　１７法人

〇会議回数　　２回（６/２９（水)、１/３０（月))

〇研修会の開催

（開催日時）１２/１（木）１４時～１６時
（場所）伊万里市民センター文化ギャラリー
（テーマ)『災害発生時における地域の事業所間の連携』
（講師）福岡県社会福祉協議会　地域福祉部　主査：藤本　博昭氏
（参加者)２７名(会員法人１６名、会員外８名、県社会福祉協議会職員３名）

〇活動内容

・各法人にて総合相談窓口「なんでも福祉の相談所」を開設し、のぼり旗とポスターを設置。１８件の相談対応を行う。
・伊万里市地域見守り事業「なんでも福祉のみまもり隊」を設置し、８件の対応を行う。
・「なんでも福祉の相談所」の伊万里ケーブルテレビ、西海テレビでの静止画宣伝などの広報活動を行う（１/１６～３/１７)。
・生活困窮者を対象にした食糧支援事業を行う。
・大川地区民生委員・福祉活動員研修会、黒川小学校、二里小学校、伊万里特別支援学校高等部、立花小学校、東山代小学校、松浦小学校での福祉教育（福祉体験学習など）の講師派遣。

(4)福祉活動員設置制度の充実

地域住民の抱える様々な生活問題、福祉問題を取り上げ、その解決に取り組み、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指しました。

概ね５０世帯に１人の割合で福祉活動員を配置し、民生委員・児童委員活動への協力をはじめ、地域の実態把握や一人暮らしの方の見守り活動、緊急時の支援などにご尽力をいただきました。(福祉活動員設置数　２７９人)

① 福祉活動員活動助成金の交付　　活動費５千円／人
各地区の地域座談会、コミュニティセンターの協力を得て交付

② 福祉活動員研修会の開催
令和４年度は、コロナ禍の状況を鑑み、全体研修は行わず、各地域ごとに地域座談会と併せて行いました。

３　情報提供、相談窓口体制の充実

（1）情報提供の充実

伊万里市社会福祉協議会だよりの発行

市民の皆さまへ、福祉や介護、ボランティアに関する情報の提供や社協の事業を広くＰＲするため、「伊万里市社会福祉協議会だより」により情報発信をいたしました。

発行回数	発行部数	備　　考
年６回（２か月に１回）	２万 1000 部／回	全戸配布

※ また、点字版伊万里市社会福祉協議会だよりを、点訳グループ「麦の会」のご協力により発行しました。

（2）総合相談窓口の充実

ふれあい相談事業

日ごろ抱えている悩みや心配ごとを、気軽に相談できる相談窓口を社協事務局で開設し、生活困窮者自立支援事業や福祉サービス利用援助事業、生活福祉資金貸付事業に繋げたほか、各関係機関と連携し、解決を図りました。

４　安全で安心した生活の確保

（1）伊万里市生活自立支援センターの運営（市委託事業）

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援事業を実施しました。

開 催 日	月曜日～金曜日：８時３０分～１７時１５分
支援内容	相談受付、アセスメント、支援プラン作成、支援調整会議の開催、就労・家計支援、各種手続の同行支援等
相 談 者	２０８名 （内　新規相談者８２名、継続相談者１２６名）
相談件数	延べ相談件数　３，３４９件 （内　新規相談件数　４１０件）
就労へ繋がった数	４件（一般就労３件、福祉的就労１件）

支援体制（４名）	センター長　１名（兼務） 主任相談員　１名（兼務） 相談支援員兼就労支援員　２名

○生活困窮時食糧等提供事業

生活困窮者に対する緊急用として、米、水、レトルト食品等の提供並びにカセットコンロ・ガスボンベの貸出を行いました。

また、地域住民の方、福祉施設等から米や備蓄食の提供を受け、食糧支援が必要な方に提供しました。

食糧提供	４４件
カセットコンロ・ガスボンベ貸し出し	２件

(2)福祉サービス利用援助事業の実施（県社協委託事業）

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方が、自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等を行いました。

サービス利用状況

新規契約者数	年度末現在利用者数	相談・問合せ・支援件数
１７人	６３人	９８８件

(3)生活福祉資金貸付事業の実施（県社協委託事業）

① 低所得者や高齢者、障がい者世帯の経済的自立および生活意欲の助長促進を図るため、必要な資金の相談受付を行いました。

借入相談	借入申込数	貸付件数	内　訳
５８件	５２件	５２件	教育支援資金　１件 新型コロナウイルス特例貸付 ・緊急小口資金　３０件 ・総合支援資金　２１件 ※令和４年９月末終了

② 令和５年１月より新型コロナウイルス特例貸付の償還について、償還が難しい世帯の相談及び償還猶予申請の受付を行いました。

相談件数	猶予申請件数
１３件	１０件

(4)フードコネクト事業の実施

コロナの影響により生活に困窮し、食料の支援を必要とする世帯への食糧支援活動を行いました。　〇食料支援利用数　２３４人

(5)新入学児童への黄色い帽子贈呈

市民への交通安全思想の普及と児童の健やかな成長を願い、市内の全新入学児童へ黄色い帽子を贈呈しました。

〇贈呈日　令和４年４月１２日（火）
※小学校入学式において
〇贈呈数　４６７個（伊万里小へは手提げ袋を贈呈）

(6)伊万里市民災害ボランティアセンターの設置

地震・風水害等の自然災害や大型事故等の発生時に、市民の有志が自主的かつ主体的にボランティアとして行う救援活動や生活支援活動の拠点として、伊万里市民災害ボランティアセンターの設置の準備を整え、万が一の災害に備えました。

また、令和５年３月１日、伊万里市と「伊万里市災害ボランティアセンターの設置及び運営等に関する協定」を締結しました。

(7)福祉用具、室内用具等の貸出事業

高齢者や障害者等の生活支援やサロン等での生きがいづくりを図るため、市民から寄付された物品を整備し、無料で貸与事業を行いました。

種　　類	保有数	貸出件数
車椅子（長期）	３９台	２６
車椅子（短期）	２５台	６４
手押し車	３台	１
ビデオプロジェクター・スクリーン	１式	１
輪投げ	１セット	０
スカットボール	１セット	７
ラダーゲッター・フルセット	１セット	２
羽根っこゲーム干支セトラセット	１セット	１
ガンバルーン健康体操セット	１セット	５
バスケットピンポンセット	１セット	１
公式ワナゲセット	１セット	６

釣りっこ	１セット	3
けん玉セット	１セット	1
ストライクナイン	１セット	5
白黒ゲーム	２セット	1
移動ピラミッド	３セット	1
ソフトチーズボード	２セット	1
フォーティーワン・ゲーム	６セット	0
ふまねっと	１セット	0
赤十字炊出用かまどセット	１セット	1
野菜カード	１セット	0
キャッチング・ザ・スティック	16 本	2
スマイル射的	１セット	2

（8）安心･安全なまちづくり支援事業

自然災害や犯罪に備え、地域の生活課題を発見し、問題解決に向けた取り組みを財政面から支援するとともに、住民相互の支え合いや助け合いの精神を構築しました。

・助成基準－事業費の１／２以内で１０万円を限度（共同募金）
・令和４年度実績－１７事業、助成額１３２万７千円

	事業名	地区名・団体名	助成額
1	波多津子ども見守り隊 活動資源整備事業	波多津町防犯協会	59,000 円
2	公民館のテーブル、イスの 整備事業	黒川町花房区	69,000 円
3	地域支え合い移動支援型 サービス事業	山代町元気なまちづくり 運営協議会	55,000 円
4	公共用ポスターの掲示板事業	新天町中井樋区	78,000 円
5	こもり堂天井貼替工事	松浦町下分区	100,000 円
6	区内放送設備卓上アンプ の交換事業	波多津町中山区	62,000 円
7	東八谷搦公民館トイレ改修事業	二里町東八谷搦区	100,000 円
8	大川内町みまもり隊ジャンパー およびキャップ作成	大川内町防犯協会	66,000 円

9	福田区公民館フェンス取替事業	黒川町福田区	100,000 円
１０	子ども見守り隊ジャンパー・ ベスト・帽子作成事業	二里町防犯協会	77,000 円
１１	公民館裏転落防止 フェンス設置工事	南波多町府招上区	100,000 円
１２	山の神神社参道崖地転落防止柵 設置工事	大坪町白野区	100,000 円
１３	遊具設置工事	大川町山口区	100,000 円
１４	藤川内区グラウンドフェンス 改修整備事業	松浦町藤川内区	100,000 円
１５	正力坊自治公民館 手すり取り付け整備事業	大川内町正力坊区	28,000 円
１６	防災用掲示板整備事業	東山代町大久保区	33,000 円
１７	防災用サイレン改修工事	南波多町大川原区	100,000 円

５　ボランティア活動の推進

(1)ボランティアセンターの円滑な運営

ボランティア活動をしてみたい人や活動の情報を求めている人、ボランティアの支援を必要とする人の相談窓口を充実させるなど、ボランティアセンターを運営しました。

(2)ボランティア登録・斡旋事業

ボランティア登録制による斡旋事業を行い、活動普及とともに地域や福祉施設からの要請に応えました。

※令和４年度も引き続き新型コロナウイルスの影響でボランティアの派遣依頼が減少。

新規登録数		合計登録者数	
（個人）　２	（団体）　２	（個人）３４８人	１０８団体２，９２５人
○ボランティア斡旋件数　２件			

(3)ボランティア活動保険加入の推進

ボランティア活動中の不慮の事故に対処するため保険加入を呼びかけました。

加入者数	事故発生件数	保険金支払い件数
８５２人	２件	２件

(4)ボランティア活動協力校の育成指導

市内の小中高校をボランティア活動協力校として指定し、補助金の交付や情報提供を行いボランティアの普及に努めました。(補助金額２万円／校)

区　分	小学校	中学校	小中一貫校	高校・特別支援学校	補助金
指定数	１３校	６校	１校	３校	@20,000円×23校 460,000円

(5)福祉教育・ボランティア体験学習の支援

各学校における「総合的な学習の時間」において、福祉、ボランティアの体験学習、情報提供などを行いました。

支援回数	内　　容
２０回	高齢者擬似体験（５件)、　車椅子体験（４件) アイマスク体験（６件)、　福祉講話（５件)

(6)24時間テレビ42「愛は地球を救う」チャリティー募金

コロナウイルス感染拡大防止のため街頭募金活動等は中止。

社会福祉法人花心会より、募金箱での募金活動分として１，８２０円を受け取りました。

(7)ボランティア情報紙「やあ!お元気ですか」の発行支援

発行回数	発行部数	備　　考
年１回	2,700部/回	回覧方式

※令和４年６月号を最終号として廃刊

(8)第 16 回ボランティアまつり・研修交流会の開催支援

ボランティアの輪の拡充と市民の福祉に関する意識の高揚を図るため、伊万里市ボランティア連絡協議会主催のボランティアまつり・研修交流会を支援しました。

〇日　時　　令和５年２月５日（日）　９時３０分～１４時
〇場　所　　伊万里コミュニティセンター
〇内　容　　ボランティア活動紹介、日用品バザー、福祉体験コーナー、手話コーラス、作品展・販売、表彰、研修会など
〇来場者　　約３００名

6　障がい者(児)に関する事業

障がい者団体活動支援

伊万里市視覚障害者の会活動支援

視覚障がい者の会員相互の親睦と融和を図るため、下記活動を支援しました。

支援行事名	実施日	場所	参加者数
総会・さわやかミーティング	７月２４日	伊万里市民活動支援センター	１０名
バスハイク	１１月６日	久留米市サイクルファミリーパーク	１５名
白い杖で街を歩こう会(伊万里ウォーク参加)	１１月２３日	伊万里市内	１２名
フライングディスク体験会	２月１２日	大坪コミュニティセンター	１４名

7　高齢者に関する事業

(1)伊万里市老人福祉センターの運営（指定管理施設）

高齢者の健康増進や教養の向上、レクリエーションのための施設として、広く地域の方に親しまれるよう努めました。

〇利用者数等

	令和４年度	令和３年度
利用者数	１６，３０２人	１５，６９６人
1日当り利用者数	５５．８人／日	５８．６人／日
開館日数	２９２日	２６８日

※新型コロナウイルス感染防止のため、カラオケサークルの利用時間の制限（2 時間まで）を行いました。

○地区別利用状況（令和４年度）　（単位：人）

大坪	伊万里	二里	東山代	大川内	松浦	牧島
5,356	3,682	1,785	968	835	768	483
山代	黒川	南波多	大川	波多津	市外	合計
417	407	231	192	28	145	15,297

○施設別利用者数（令和４年度）　（単位：人）

入浴	娯楽	マージャン	囲碁	カラオケ	会議	大正琴
8,638	6,750	2,919	2,038	962	381	280

※令和５年３月２２日よりボイラー故障の為、入浴施設の休業

(2)高齢者生きがいづくり講座の開催（市委託事業）

高齢者の生きがいづくりとお互いの交流を深めるため、手芸・園芸・陶芸教室を開催しました。

区　分	手芸教室	園芸教室	陶芸教室	計
開催数	１８回	１２回	４６回	７６回
参加者数	８０人	５５人	４７６人	６１１人

(3)ふれあいいきいきサロンの活動支援

家に引きこもりがちな高齢者等に気楽に集える場を提供し、地域住民との交流やレクリエーション、食事などの生きがいづくり活動を支援するため、助成金の交付や遊具の貸し出し、職員の派遣などを行いました。

実施サロン数	助成サロン数	助成金額	備考
５０か所	１７か所	１か所 20,000 円	５か年間の助成

(4)福祉バス運行事業

高齢者を対象に、老人福祉センターの利用促進を図るため　定期的に福祉バスを運行するとともに、福祉団体等の活動を支援するため福祉バスの貸出しを行いました。

区　　分	老人福祉センターの送迎	その他 （福祉団体等）	計
稼働件数	７８件（４１１人）	４７件（５９６人）	125 件（1,007 人）

(5)老人クラブとの協働事業の開催

○第２２回伊万里市社協杯争奪グラウンドゴルフ大会の開催

誰もが気楽に楽しめるグラウンドゴルフを通じて、高齢者の心身機能の維持向上と生きがいづくりを図りました。

・開催日　　令和４年１０月１４日（金）
・会　場　　国見台陸上競技場および球技場
・参加者　　４４４人（７４チーム）
・後　援　　市老人クラブ連合会
・委託先　　市グラウンドゴルフ協会

(6)敬老会開催助成事業

各地区の敬老会の開催を祝い、高齢者の明るい生活と生きがいづくりに寄与するため、開催助成を行いました。

敬老会開催数	対　象	助成単価	対象者数	助成額
１７か所	７７歳以上	350 円/人	7,566 人	2,648,100 円

(7)一人暮らし高齢者調査

高齢者の実態を把握し、老人福祉事業の円滑かつ効果的な事業の推進のため、毎年一回の調査を行いました。

地区名	人数	地区名	人数	地区名	人数
伊万里	317 人	黒　川	81 人	二　里	213 人
牧　島	42 人	波多津	83 人	東山代	206 人
大　坪	305 人	南波多	49 人	山　代	307 人
立　花	366 人	大　川	86 人		
大川内	100 人	松　浦	85 人	計	2,240 人

８　諸 活 動

（1）共同募金会事業への協力

①赤い羽根募金

「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、民間の社会福祉事業や福祉団体育成等の資金を確保するため、各家庭、職場、学校、事業所等から支援をいただきました。

募金種類	募金実績	募金依頼額
戸別募金	5,307,040 円	１世帯 350 円
職域募金（資材募金等）	1,359,150 円	県産品、ボールペン、バッジ　1,803 点
法人募金	1,162,000 円	１事業所 5,000 円　257 件
学校募金	144,290 円	保育園、小・中学校　36 件
街頭募金	7,568 円	街頭募金活動　１件
そ の 他	77,050 円	募金箱設置等　12 件
計	8,057,098 円	

②歳末たすけあい募金

共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、被災世帯等への見舞金や高齢者と地域住民との交流会、福祉施設や福祉団体の年末年始の行事等に役立てていただくよう、多くの市民の方々にご協力をいただきました。

歳末たすけあい募金

募金種類	募金実績	募金依頼額
戸 別 募 金	1,565,676 円	１世帯 100 円
そ　の　他	2 円	
計	1,565,678 円	

配分状況

配　分　対　象	件　数	単　価	配 分 額
福祉作業所・福祉団体	１７件	40,000 円	680,000 円
地区社協活動助成金	１３件	60,000 円	780,000 円
計	３０件		1,460,000 円

(2)日本赤十字社事業への協力

①日赤社員及び会費募集活動

赤十字社が実施する国際救援事業や災害救護活動、血液事業などの人道的活動が、円滑かつ強力に実施できるよう、５月を中心に各世帯へ社員加入と社費募集を行いました。

社資種類	会費納入実績	会費依頼額
日本赤十字会費	5,305,420 円	１世帯 350 円

②災害見舞金等贈呈事業

市内での災害や家屋の全壊、全焼等はありませんでした。

③災害義援金・救援金募集活動(送金実績)

災　害　名	金　額
令和４年台風第１５号災害義援金（静岡県）	221 円
2023 年トルコ・シリア地震救援金	43,455 円
令和２年７月豪雨災害義援金	19,110 円
ウクライナ人道危機救援金	429,407 円
ウクライナ避難民救援義援金（県庁分）	11,000 円
計	503,193 円

(3)区長会、民生委員・児童委員協議会への助成金の交付

①区長会　(13 地区・町　計 432,600 円)

・地域福祉推進活動　　一律 15,000 円を交付
・共同募金運動推進活動　　納入実績額の 2.0%を交付
・日赤社費募集活動　　納入実績額の 2.5%を交付

③ 民生委員・児童委員協議会（11 地区　計 262,000 円）

・地域福祉推進活動　　一律 18,000 円を交付
・共同募金法人募金活動　　１事業所あたり 250 円を交付

(4)関係団体への支援

社会福祉団体等への助成金の交付

団　体　名	助成額	主 な 活 動
伊万里市ボランティア連絡協議会	400,000 円	ボランティア連絡協議会研修会
伊万里市母子寡婦福祉連合会	80,000 円	親子研修会（波戸岬）、県母と子のふれあい研修会（県サポートセンター）
伊万里市老人クラブ連合会	80,000 円	友愛ヘルプ活動 レディースグラウンドゴルフ大会等
伊万里市子ども会連合会	80,000 円	キッズフェスタ、子ども話し方大会
伊万里市保育会	40,000 円	保育講習会
伊万里市身体障害者福祉協会	40,000 円	障害者相談事業、スポーツ教室
伊万里市手をつなぐ育成会	30,000 円	手をつなぐ勉強会、「福祉喫茶あおぞら」の運営
伊万里市精神保健福祉会 いまり草の根会	30,000 円	交流会、相談事業
伊万里地区認知症の人と その家族の会	50,000 円	認知症勉強会
伊万里市・西松浦郡特別支援教育研究会	40,000 円	なかよし運動会で使用する道具や消耗品の購入

附属明細書（事業報告関係）

（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）

１．役員について重要な兼職状況

特にありません。

２．事業報告の内容を補足するその他の重要な事項

特にありません。

以　上